

生徒・卒業生・保護者からのメッセージ 定時制の灯を消さないで!! 3月28日(日) PM. 1:30~4:30 東京芸術劇場リハーサル室



主催：都立定時制高校を守る会・連絡会

プログラム

①生徒のだしもの

②国連子どもの権利委員会

ジュネーブからの報告と第二回勧告

③リレートーク

生徒・卒業生・保護者

からのメッセージ

④著名人からのメッセージ等



都立定時制高校を守る会・連絡会の今年度最後の大きなイベントです。生徒・卒業生・保護者・都民のみなさん、多くの方々のご参加で大きく成功させ下さい。

国連子どもの権利委員会は1月30日、日本政府に対し第二回目の勧告を採択しました。それに先立つ27日、日本政府の定期報告に対するカウンターレポートを持参した「国連に子どもの声を届ける会」のメンバーによる人権委員へのプレゼンテーションが行われました。ここでの「定時制を守る生徒の会」代表のスピーチが委員に深い感銘を与え、東京都の定時制統廃合を名指しして是正を求める異例の勧告になったようです。この間の様子や勧告の内容についても報告されます。ご期待下さい。 参照 (http://homepage2.nifty.com/childrights/reports/crc/crc_co_jap2.htm)

勧告より

49. 本委員会は、教育制度を改革し、教育制度を本条約によりよく適合させるための締約国による努力に留意するが、しかしながら、本委員会は以下を懸念する。

c) 定時制高校が柔軟な教育機会を特に学校から脱落した(dropout)子どもに提供しているにもかかわらず、東京都においてそれが閉校されていること。

50. 本委員会は締約国に以下を勧告する。

a) 定時制高校の閉校を再考し、従来の(競争主義的なそれ)とは異なる教育(alternative forms of education)を拡大するよう東京都の関係諸当局に働きかける(encourage)こと。

